

広報 しばた

3

since1961
2018.MAR
No.677

3月3日は桃の節句、ひな祭り。

船岡保育所では、ひな祭りに向けて「れもん組」、「ばなな組」の子どもたちが、ひな人形を飾りました。

「お内裏様はどっち？」
「五人囃子の並ぶ順番は？」などと、写真を見ながら相談し合ったり、先生に教えてもらったりしながら、七段飾りのひな人形を飾りました。

【写真：2月14日(水)船岡保育所】

平成30年子ども議会 Happy Town 柴田町



問 教育総務課 ☎55-2134



河本 七虹 議長(左)、門傳 丸田 副議長(右)

「Happy Town 柴田町」をテーマに8人の議員から一般質問が行われ、時には自分たちで用意した写真を資料として用いながら、町政に関する様々な意見の提案を行いました。

2月6日(火)、船岡小学校6年生児童による「子ども議会」が開催されました。子ども議会は、町の将来を担う子どもたちに、町政を身近に感じてもらうとともに、まちづくりに進んで参加する意欲を育てるために、毎年開催されているものです。

【答弁】
①新総合体育館は、「町民の皆さんが年をとっても楽しめる体育館」になるよう、バスケットボールやバレーボール、バドミントンができるメインアリーナのほか、ランニングコースやフリークライミングができる壁を作る計画です。佐藤議員がやられているソフトテニスもできるように整備します。また、「安心・安全な機能を備えた体育館」として、災害時には、メインアリーナを避難所として利用し、会議室や多目的室は、女性の方や小さな子どもたち、



1番 佐藤 凜花 議員

健康的な町づくりを目指して

①他の町に無いような新総合体育館を。
②仙台大学の一般開放や大学生からの指導の協力を。

体に障がいがある方などの個室として利用できます。食料や飲料水などの物資を保管できる備蓄倉庫も整備します。

「文化的事業・イベントに使用できる体育館」として、成人式や文化祭など、様々な行事に利用できるように、稼働式のステージや音響、照明なども整備します。

②町民の方々が大学の施設を利用して様々な種類の競技を行う「スポーツフェスティバルin柴田」や、仙台大学の学生が小・中学校に出向き、学習活動やクラブ活動の指導の補助を行う「トップアスリート育成事業」を町と仙台大学が協力して行っています。

今後も、このような事業を通して、町民の方々との交流ができるよう継続して協力しあい、「スポーツの町柴田」にふさわしいまちづくりを目指していきたいと思います。

安心・安全に歩くことができる町にするために



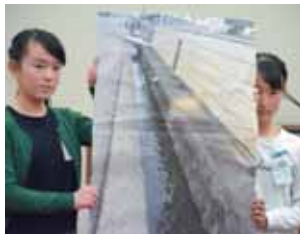
2番 山家 優香 議員

- ① 役場近くの堀に蓋か柵の設置を。
- ② 船岡小学校前の歩道橋改修を。
- ③ 横断歩道の塗装や左右確認表示の設置を。

【答弁】

① 役場周辺は、城下町の風情を残した唯一の場所です。役場西側の堀は、石を積んで作られているもので、歴史を感じるこの場所が見たくて訪れる観光客もいます。安全性に欠けていることは承知していますが、歴史的な構造物を受け継ぎ、次の世代に受け渡していくことも私たちの役割であり、大事なことだと考えていますのでご理解いただきたいと思います。

② 歩道橋を管理している大河原土木事務所に老朽化し



た歩道橋の状態について話し、早急な対応をお願いしたところ、特に危険な部分については3月までに補修を行い、歩道橋全体の改修工事を5年以内に行うとの回答をいただきました。

③ 以前から大河原警察署に連絡していましたが、再度現地を調査したところ、他にも塗装が薄くなってきたところが見つかりましたので、大河原警察署を通じて宮城県公安委員会に連絡をしました。また、左右確認を呼びかける表示シールは、危険性が高い場所を中心に設置していきます。

船岡城址公園を明るく楽しい公園にするために



3番 佐藤 花暖 議員

- ① 公園の街灯の整備を。
- ② 公園内の草原に犬を走らせることができる「ドッグラン」の新設を。

【答弁】

① 町ではこれまで、船岡城址公園を安心して利用いただけるよう、売店前の駐車場から縦ノ木は残った展望デッキまでの区間や展望デッキからしばた千枚橋までの園路、しばたの郷土館西側の駐車場から三ノ丸広場までの園路の照明設備を整備してきました。現在は、山頂付近のスロープカーを下りたところから観音様までの区間を、緩やかなバリアフリー園路に整備したり、薄暗かった園路に照明設備を設置する工事を行っており、3月末までには工事が完成します。

② ご提案にある公園内の草原とは、スロープカー乗場付近から少し上に行った所かと思えます。この場所にはイベントの際の臨時駐車場や公園の観光案内の集合場所に利用しているなど多目的に利用されています。

船岡城址公園は「花と歴史」をテーマに、特色ある公園作りを進めてきた結果、「花のまち柴田」の知名度がアップし外国人をはじめ多くの観光客が訪れるようになりました。これからもこの2つのテーマを基本とした公園作りや管理を行い、多くの観光客にこの素晴らしい景観を楽しんでいただきたいと考えていますので、ドッグラン施設を新しく作ることは、難しい状況にあることをご理解ください。

なお、船岡城址公園を利用している方のうち、愛犬と一緒に散歩している方が数多くいらっしゃることを申し添えます。

誰もが桜を誇りに思う柴田町



4番 岩崎 愛 議員

- ① 「サクラプロジェクト」の一環として、小学生が桜について勉強する活動を。
- ② 「柴田町さくら会」の方々に桜について指導していただく機会を。

【答弁】

① 町の小中学校では、小学校5年生から中学校3年生までの5年間の英語学習を通して、「花のまち柴田」が誇る桜について英語で説明できることを目指し、英語教育を充実していく「サクラプロジェクト」に取り組んでいます。桜を中心に町の歴史や文化について調べ、学習した成果を校内に掲示しています。

また、放課後にALIT（英語指導助手）や大学生の協力をいただいて英語



で楽しく交流する「放課後英語楽交」の取り組みもなっています。皆さんには、桜まつりの時期に、外国からのお客様を英語でもてなすことに挑戦してもらいたいと思っています。

②桜の植樹活動や保護活動などを行っている「柴田町さくらの会」の方々には、これまでも、小中学校に向いて、「総合的な学習の時間」などで桜に関する授業をしていただいております。

これからも、「柴田町さくらの会」や「しばたっ子応援団」の方々の協力をいただき、町の桜についての指導をお願いしてまいります。

クリーンな柴田町を目指して



5番 議員
齋藤 瑠平

- ①人が多く集まる公園にごみ箱の設置を。
- ②誰が見てもきれいな町に。

【答弁】

①現在、町内の公園には、ごみ箱を置いておりません。6年前に西住小学校の子ども議会で質問のあった、「トイレとごみ箱を管理する人がいないのであれば撤去してはどうか」という質問をきっかけに、ごみ箱を設置することのメリット、デメリットについて話し合い、町内にある公園からごみ箱は全て撤去しました。結果として、一部の心ないマナーを守らない方もいるようですが、全体としては、自分のごみは自分で持ち帰ることについて協力をいただいております。これか

らも、一人ひとりがマナーを守っていただくようお知らせしていくとともに、ごみ拾い、除草など地域の方々の協力をいただきながら、クリーンな公園がいつも保てるように町としても管理していきたいと思っております。

②町では、ごみの不法投棄対策や環境美化の徹底を図るために、環境指導員18人を配置し、町内の不法投棄の監視やポイ捨てされたごみの回収などを行っております。特にポイ捨ての多い箇所については、重点的に巡回しています。

また、船岡中学校では、夏・冬休みに部活動の一環として、部ごとに各公園などに分かれてごみ拾い、清掃活動を行っております。さらに、地域の方々や各種団体からもご協力をいただき、ごみが散乱しない、きれいなまちづくりを進めていますのでご理解をお願いいたします。

「花のまち柴田」をアピールした町づくりへ



16番 議員
渡邊 優香

- ①駅前や商店街などにもっと花を。
- ②「はなみちゃん」に仲間を増やすなどの工夫を。
(6番共好花議員が欠席のため代読)

【答弁】

①町では、年間を通して国内外の方々に花のイベントを楽しんでいただいております。また、街なかでもたくさん草花を見かけるようになりました。船岡駅から仙台大学までの歩道に並ぶプランター、土手内地区の「ひがん花ロード」、阿武隈急行線の跨線橋沿いのコスモス、「さくら船岡大橋」を下りたところにある花壇。これらは全て、町民の皆さんによって植えられたものです。これからも、町民の皆さんとさらに美しいまちにしていきたいと思ってい

ます。

②「花のまちイメージキャラクター」は、全国から寄せられた425点のデザインの中から、3回にわたる審査と町内小学校児童372人の投票により決定し、愛称は、町内小学校児童から寄せられた372点の中から選ばれたものです。その愛らしい姿は、とても好評で、町や各種団体が開催するイベントに数多く登場しています。

「はなみちゃん」は花の妖精です。花を愛する人のそばで、きれいな花が咲くように、陰ながらお手伝いしています。街に咲いているたくさんのお花が、「はなみちゃん」の家族や仲間といえるのかもしれない。「はなみちゃん」の愛らしい姿はこれからも変わることなく皆さんの前に現れてくれると思います。

誰もが、けがなく安全・安心に暮らせる柴田町に



7番 黒崎 凛 議員

安全・防犯のため薄暗い場所に街灯の設置を。

【答弁】

はじめに、街灯にはいろいろな種類があります。自動車や安全に走ることができるときの車道を照らすために道路管理者が設置する

「街路灯」、お店に入るお客さんが入りやすくするために商店会が設置する「商店街路灯」、夜のまちを明るくすることで、犯罪を防ぎ、安全で安心して歩けるようにするために町や各行政区が設置する「防犯灯」の3種類に分けられます。町が設置している「防犯灯」は、現在、約3,500灯あります。

これまで町では、小学校区ごとに、学校の周辺や通



3月まで設置することいたします。

学路を中心に、計画的に防犯灯を整備してきました。防犯灯は、歩く人が多く、比較的幅の広い幹線道路については、町が設置しています。主に地域住民が利用する幅の狭い生活道路については、町が補助金を出して、行政区が設置しています。

防犯灯の電気料金や故障などの修繕の費用は、年間で約2千3百万円かかっており、全て町が負担しています。

今回、黒崎議員からご提案があった「船岡字七作の船岡中学校東側の通り」を確認しましたところ、一部暗いと感じる区間が見受けられました。

この区間は、町が防犯灯を設置する道路ですので、新たに防犯灯を2カ所に、

にぎやかな柴田町を目指して



8番 千葉 彩花 議員

①「みんなでつくるうら花のまち柴田植栽会」に小学生の参加を。
②また、植栽会の参加者が大菊花展に足を運んでもらえるような企画を。

【答弁】

①平成22年度から毎年開催している植栽会には、町内の企業や団体、個人の皆さんに参加していただき、船岡城址公園内にさまざまな花木や花苗、球根を植栽しています。

昨年は、10月28日(土)に開催し、約200人の参加者に、スイセン、チューリップなどの球根約1万5千個、西洋アジサイなどの花木約100本を船岡城址公園と白石川千桜公園に植栽していただきました。この植栽会は、どなたでも参

加できるイベントで、今年10月27日(土)に開催する予定です。ぜひ、ご家族やお友だちと一緒に植栽会に参加してみたいかがでしょうか。

②「みやぎ大菊花展柴田大会」は、昭和45年の開催当初は「しばた菊人形まつり」として始まりましたが、平成19年から名称を変え、町内の菊の愛好家の方々が中心となって、開催するようになりました。

来場者数を増やすため、今年は外国人の方に着物を着てもらいながら菊花展を楽しんでもらったり、SNSを活用するなどの企画を考えているところです。

ご提案いただいた植栽会参加者へのサービス券の配布などについては、主催者であるみやぎ大菊花展柴田大会実行委員会にお話し、前向きなご回答をいただきました。さらに私からもぜひ実現してもらえよう働きかけて参ります。

※議事の内容を抜粋して掲載しています





特集
2

町内中学校

キャリアセミナー



1月24日(水)、26日(金)、31日(水)の3日間にわたって、船迫中学校、船岡中学校、槻木中学校で「キャリアセミナー」が行われました。

町内外で活躍されている警察官、消防士、教師、気象予報士、新聞記者など様々な職種の46人の方が講師となり、生徒たちに、学生時代の考え方やその職業に就くために必要なことなどを伝えました。

思い思いに2つの講座を選んで受講した生徒たちは、時に頷いたり、メモを取ったりしながら真剣な眼差しで講師の話に聞き入っていました。

近い将来、生徒たちが自分自身の進路を決めるときに、今回の経験がきっと大きな力になることでしょう。

問 生涯学習課

☎ 55-2135

廣谷 健二さん

「便利屋」(ベンリー柴田店)

ベンリー柴田店の店長をされている廣谷さんの講義では、これまでに請け負った様々な仕事についてお話がありました。

「便利屋」というあまり馴染みのない仕事の内容に、生徒たちは驚いたり、感心したりしながら話を聞いていました。

転職して今のお仕事に就かれた廣谷さんは、「自分が好きなことを仕事にできれば、こんなに幸せなことはありません。一生懸命にやっていたら誰にでもチャンスは必ず来ます。強い気持ちで目標を持って頑張ることが大事です」と生徒たちにアドバイスしました。



依頼の多い「水道の蛇口の水漏れ」の直し方を教えてもらいました

家村 秀也さん

金属製品製造業 (株式会社イェムラ)

名取市の株式会社イェムラの代表取締役社長である家村さんの講義では、日本と海外のものづくりの現状や今後の展望、また、最近話題になっている人工知能やAIスピーカーの仕組みなどについてお話がありました。

「人工知能には感情がないので、何度も間違えることで学習していきます。皆さんには、間違えるのが嫌だという感情に打ち勝って、どんどん間違えて、目標に向かってチャレンジし続けて欲しいと思います」とアドバイスを贈りました。



早速、「工場見学に行ってみよう」という声が挙がっていました

玉野井 美都子さん

クラシック音楽のピアニストで、会社経営も行う玉野井さんの講義では、ピアノについての話だけでなく、会社経営を始めたきっかけ、大人になってから大学院に通って勉強をしたことなど、経験豊かなこれまでの人生についてのお話为中心で、生徒たちは真剣に聞き入っていました。

「今は何でも吸収する時期だと思います。みんなと同じものを目指すのではなく、希少性の高い人を目指してほしいと思います」とアドバイスがありました。

志田 健さん

警察官 (宮城県大河原警察署 柴田交番)

柴田交番の所長である志田さんの講義では、交番で行っている仕事の話のほか、以前、刑事課で勤務されていた時に実際に扱った事件の体験談や警察官になるために必要なことなどについてお話がありました。

「警察官の仕事は大変ですが、やりがいがあります。自分が逮捕した犯人が何年後かに出所して、訪ねて来てくれたり、感謝の手紙をくれたりすることもあります。皆さんは、今の時期は、趣味でも勉強でも何でも良いので一生懸命やって欲しいと思います。そして、この中から将来、警察官になる人が現れるのを楽しみにしています」と話しました。



警察官が着ているベストはとても重いそうです

舟山 清成さん

理容師 (ヘアサロン フナヤマ大橋店)

町内で理髪店を営む舟山さんの講義では、「理容」と「美容」の違い、理髪店にある赤と青の「サインポール」の由来、髪を切るのに使うハサミの種類や値段のことなどについて分かりやすくお話していただきました。

生徒たちは、舟山さんご自身が最近聞いて感銘を受けたという「常に+ (プラス) 思考で、ポジティブ

なことを口にすることで、夢はいつか『叶』う』ののだという話を紹介されると、深く頷きながらメモをとっていました。



マネキンを使って髪を切る体験をしました

ピアニスト (株式会社エミューズ)



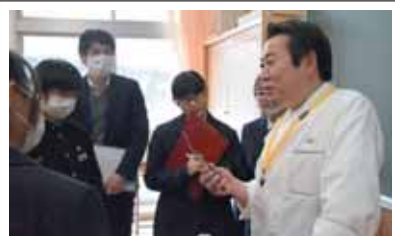
生徒たちに1曲プレゼントしてくれました

大場 武芳さん

パティシエ (パティスリータント)

町内で洋菓子店を経営されている大場さんの講義では、パティシエになったきっかけや、ホテルで23年間シェフをしていた頃の体験談、お店の名前の由来から今後の夢についてまで、様々なお話を聞くことができました。

「まずは、自分が人から好かれたいと、お客さんに好かれるようなお菓子を作ることはできません。そのためには、挨拶などの基本的なことを当たり前でできるようになることが大事です」という言葉に生徒たちは真剣に聞き入っていました。



パティシエが使う珍しい道具を見せてもらいました

津村 克己さん

小売業(ザ・ビッグ 柴田店)

町内のスーパーマーケットの店長である津村さんの講義は、商売の基本知識から日本経済の展望、仕事人としてどうあるべきかなどとても幅広い内容でした。品物の価格設定の仕方や、スーパーの戦略などを中学生にも分かりやすくお話していただき、生徒たちは興味深く聞いていました。

「勉強は、しないよりたくさんした方がいい。将来の選択肢が増えますし、社会に出ても勉強はずっと続きます」とアドバイスがありました。



中学生にも分かりやすい小売業とは

川村 治彦さん

警察犬訓練士(仙台第一警察犬訓練所)

警察犬訓練士という、犬を育てる仕事をしている川村さんの講義では、どんな犬が警察犬になれるのか、警察犬を育てるうえで大変なことやどういう育て方をするのか、心がけていることは何かなど、主に犬を育てることに関するお話がありました。

「現段階でどんな仕事をしたいかと問われても、なかなか難しいと思いますが、興味あることにはどんどんチャレンジしてみてください。何が自分に合うか、やってみないと分からない部分があると思います」と、自身の経験談を交えたお話を、生徒たちは聞き入っていました。



犬をしつける体験をしました

か、やってみないと分からない部分があると思います」と、自身の経験談を交えたお話を、生徒たちは聞き入っていました。

森川 大輔さん

食品製造 (山崎製パン株式会社 仙台工場)

山崎製パン株式会社仙台工場の総務課に勤務されている森川さんの講義では、会社の概要やパンの作り方、会社に入社するきっかけなどについてお話がありました。

学生時代に野球をされていた森川さんは、ご自身の経験から、「勝ち負けなどの結果はなかなか自分でコントロールすることはできませんが、そこに至るまでのプロセス(過程)が一番大事です。何でも一生懸命にやってみることで自信になるので皆さんも頑張ってください」とアドバイスしていました。



「一番人気のあるパンは？」などの質問が飛んでいました

懸命にやってみることで自信になるので皆さんも頑張ってください」とアドバイスしていました。

福祉は大変そうというイメージを持っていましたが、仕事のやりがいなど良い所も知ることができました。

今のうちに本をたくさん読んで、大人の話積極的に聞いて吸収していきたいと思いました。

どんな職業に就くにしても、まずはあいさつが出来る、人に好かれるような人になりたいと思いました。

将来、好きなことを仕事にするのは難しいことかもしれないけれど、やっぱり好きな仕事についての方が楽しんだなと思いました。

キャリアセミナーを受講して

何事も前向きに考えれば「失敗」も「学び」に変わるのだと思いました。

「撮りたいものに気持ちを入れて撮る」プロのカメラマンはすごいと思いました。

将来の選択肢が増えるという点で、勉強はしっかりとした方が良いと思えるようになりました。

生徒の成長をいちばん近くで見ることが出来る「先生」という仕事に魅力を感じました。

これからの進路や人生について悩んでいた時期にお話を聞けてとてもよかったです。

身体だけでなく、患者さんの心に向き合うのが看護師という仕事なんだと教わりました。

名刺1枚で誰とでも会える「新聞記者」という仕事の魅力を知ることができました。

46人の講師の皆さんが、生徒たちのために、趣向を凝らした講座を時間を掛けて準備してくださいました。(敬称略)

所 属	講 師	講 座
株式会社イエムラ	家村 秀也	ものづくりの進化と人工知能
えずこホール	玉淵 博之	企画ってなんだろう? ~楽しいこと、楽しんでもらうこと~
えずこホール	水戸 雅彦	人生はあなたの思い描いたとおりになる
株式会社エミューズ	玉野井 美都子	楽しく充実した毎日を過ごす為に
扇屋商事株式会社	平間 亮	「ディズニーから学ぶサービス業」と「ふるさと柴田」
有限会社花升園	船山 泰	モノではなく気持ちをお渡しする仕事
株式会社河北新報社	大槻 俊順	3日やったらやめられない! 新聞記者のお仕事
株式会社河北新報社 大河原支局	柏葉 竜	いろいろなことに興味を持ち、いろいろな人に会おう
株式会社木村スタジオ	木村 和之	未来の自分へ「次・行動」(じこうどう)
株式会社サカモト	二本柳 光紀	夢中になる
ザ・ビッグ 柴田店	津村 克己	あっという間に時間は過ぎる。今やるべきことは何か?
柴田町教育委員会	湯山 秀哉	“引き出し” 増やして、チャンスを増やそう!
柴田町立船岡中学校	佐々木 千春	船迫中学校2年1組教室で
柴田町立船迫中学校	小室 武史	先生って何してるの?
柴田町立船岡保育所	佐藤 奈保子	保育士って楽しい!
柴田町立槻木保育所	平間 千夏	五感をフル活用しよう!!
柴田町立船迫保育所	佐藤 智子	一緒に保育してみませんか?
柴田町社会福祉協議会	加茂 三弥	努力すれば夢は必ずかなう
柴田町社会福祉協議会	八島 裕晃	「ふくし」に興味を持つことは!?
有限会社スポーツウイング	斎 章一	ピンチをチャンスに変えてみよう!
仙台管区気象台	加茂 祐一	天気予報だけでない、気象台の裏側
仙台第一警察犬訓練所	川村 治彦	「選ぶ」+「決める」=『自分』
NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター	渡辺 剛	本業と「〇〇」、2つの名刺を持つ理由
仙南地域広域行政事務組合 柴田消防署	大場 未来	救急救命士ってな~に?
仙南地域広域行政事務組合 柴田消防署	小國 峻博	消防の任務
有限会社仙南通運	高野 聡	1クリック後の先は・・・?
そらの和	目黒 剛史	“人のために”が“自分のために”
東海高熱工業株式会社 仙台工場	酒井 紘	ほんの少し「楽しい」「得意」が道をつくる
東北三菱自動車販売株式会社 館腰店	高橋 亨	人と人のつながり
有限会社つるみ薬局 槻木中央薬局	村上 尚美	人に安心を届ける仕事とは?
ナルミ・キッチン	鳴海 智江	偶然は「必然」全てが「チャンス」!!
パティスリータント	大場 武芳	夢をかなえる仕事 パティシエ
ヒルズ県南総合プール	渡辺 辰巳	好きな事は何ですか?
有限会社船岡自動車整備工場	菊地 剛	「好きな道」を選んだ
ヘアサロン フナヤマ大橋店	舟山 清成	何事も“チャンス”と思え!
ベンリー 柴田店	廣谷 健二	趣味=便利屋 趣味を仕事にできれば最高!
宮城県大河原警察署 柴田交番	志田 健	警察官の仕事
宮城県大河原警察署 槻木駐在所	中塚 裕章	他人に流されず自分らしく!!
みやぎ県南中核病院	石川 陽子	助産師ってどんな仕事?看護師とどう違うの?
みやぎ県南中核病院	近江 篤	病院で働く?
みやぎ県南中核病院	佐藤 真紀子	人とのかわり・命と向き合うことを大切に仕事
みやぎ県南中核病院	鈴木 しのぶ	人の心に本気で向き合おう
陸上自衛隊船岡駐屯地	若 和昌	あきらめず続けること
理容もり	森 裕樹	やらないのか、できないのか・・・
山崎製パン株式会社 仙台工場	森川 大輔	“チャレンジ”して結果よりも“プロセス”を大切に
ユーワ精巧株式会社	勅使瓦 城基	過去の電気製品と未来のメカ!



144

柴田町長 滝口 茂

今月、船岡城址公園
山頂が、歴史文化エリ
アとして、大きく変わ
ります。

二ノ丸にあった原田
甲斐、柴田外記の供養
塔が山頂に移設され、

山頂売店は「天空カフェ」と名を変えて
営業を始めています。また、スロープ
カー山頂駅を降りてからの急な坂
道もバリアフリー化し、歩きやす
くなりました。

このように、観光施設の充実を
図りましたので、私としては、昭
和45年放映のNHK大河ドラマ「樅
ノ木は残った」以来の観光ブーム
の再来を期待しているところです。

船岡城址公園の歴史は古く、中
世においては、豪族がこの地方を
支配する根拠地としていましたし、
旧藩時代には、伊達家の重臣とし
て知られる柴田氏が居城を構えて
いました。船岡の地にゆかりのある二
人の武将たちには、この山頂から、これ
からも柴田町の行く末を見守ってい
てほしいと思います。

私にとっても、眼下に広がる船岡の街
並みや白石川、阿武隈山地の美しい景色、
さらに、歴史、文化が息づく船岡城址公
園は格別なものとなっており、何として
も国内外の観光客に堪能してもらいた

船岡城址公園と郷土愛

いとの思いを込めて観光まちづくりを
進めてきました。

ここ十年間、船岡城址公園を整備して
きた結果、「女性一人でも安心して散策
できる」として、ウォーキングをする人
が格段に増え、また、四季折々の花まつ
りやファンタジーイルミネーションを
開催することで、鉄道写真家いわゆる
「撮り鉄」や、多くの外国人観光客も
やって来るようになりました。

一部の町民の方からは、「行政主
導の観光は長続きしない」との批判
の声も聞かれますが、実は、柴田町
の観光の礎を築いたのは、まさに、
民間の方々なのです。大正時代に、
飯淵七三郎氏が、「何かふる里に誇
れるものを残したい」との思いから
桜を植栽し、それを後世の「柴田町
さくら会」の皆さんが大切に育て
てきた歴史があります。

このように、自分たちが住んでい
るふる里への郷土愛が下地として
根付いているから、「花のまち柴田」への
好感度が高まってきているのだらうと
思います。

柴田町のシンボルである桜や、歴史が
息づいている船岡城址公園を次の世代
に引き継いでいくのが、私たちの役目で
あり、それが、私たちを育んできた郷土
や先人たちへの恩返しになるのではな
いかと思っています。

槻木小学校の児童が町長にお礼を述べに来てくださいました

新しい暖房機を設置する大規模改造工事、校舎の耐震補強工事、駐輪場の新設工事が昨年12月に完了した槻木小学校の児童が、町長にお礼を述べに来てくださいました。

2月13日(火)、槻木小学校を代表して6年生の伊藤^{ゆみちか}弓史さんが、校長先生と担任の先生と一緒に滝口町長を訪れ、「学校を快適にいただき、ありがとうございました。みんなからのメッセージです」と手書きのメッセージを手渡し、皆さんで作ったメッセージビデオを町長に見せてくれました。



広 告

広 告



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ43

健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

43 回目のテーマは「健康寿命」についてです。

「健康寿命」とは、健康で自立した生活を送ることのできる期間のことです。つまり、平均的な寿命を表す「平均寿命」と「健康寿命」の差は、「不健康な期間」ということとなります。「不健康な期間」の町平均は、男性1.70年※、女性3.57年と、県平均の1.53年、3.32年よりも長くなっています。

※小数点以下の端数処理あり

町の平均寿命と健康寿命

男性平均寿命
81.44年

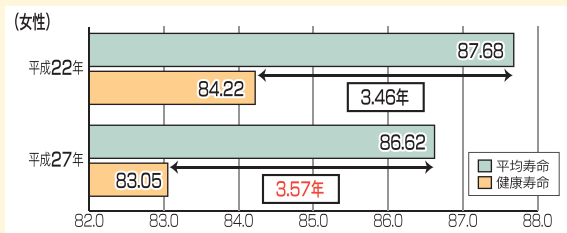
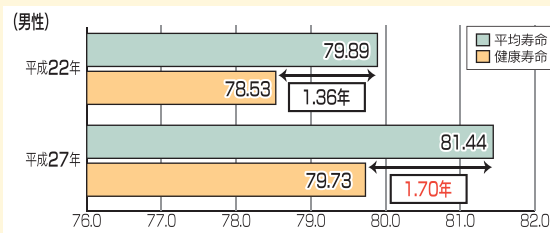
男性健康寿命 79.73年

女性平均寿命
86.62年

女性健康寿命 83.05年

出典:平成27年市町村健康寿命(宮城県)

また、5年前と比較して「不健康な期間」の町平均は長くなっています。



出典:第2次みやぎ21健康プラン(平成22年)、市町村健康寿命(平成27年)【宮城県】

平均寿命が伸びる中、生涯にわたり健康で元気に暮らしたいと誰もが願います。健康で元気に過ごすため、生活習慣を見直してみましょう。

始めよう 生活習慣の見直し



1日「3食」食べる

「3食」食べると「食事バランス」がとりやすくなります。

あと10分(1000歩)歩く

無理なくできる運動が継続の秘訣です。肥満や高血圧の予防にもつながります。



毎日「体重」を測る

食べすぎや運動不足の目安にもなります。

定期的に「血圧」を測る

時間を決めてチェックすることがポイントです。

ゆっくり休む

からだと心の健康に休養が必要です。



禁煙にチャレンジする

自分や家族の健康に配慮しましょう。

生活習慣病で不健康な期間が長くならないように、「食べて」・「動いて」・「休んで」イキイキと過ごしましょう。

大切 健診を受けましょう

「特定健診」や「がん検診」、「歯科健診」で自分のからだの状態を確認しましょう。



広 告

広 告

まちかど NEWS



柴田郵便局の大沼局長にナンバープレートが交付されました



「花のまちイメージキャラクターはなみちゃん」が町内を走ります

ご当地ナンバープレート交付開始

NEWS

1月18日(木)、柴田郵便局で、この日交付が開始されたご当地ナンバープレートを取り付けた郵便配達バイクの出発式が行われました。

出発式は、「町のPRに協力したい」との柴田郵便局からの申し出により実現したもので、滝口町長は、「『花のまち柴田』を盛り上げるのに一役買っていただけ、大変ありがたいです」と挨拶しました。

槻木郵便局の鈴木局長の出発の号令とともに、「はなみちゃん」がデザインされた真新しいナンバープレートを取り付けた柴田郵便局、槻木郵便局の計36台の配達バイクが、次々に出発しました。

選挙について勉強しました

NEWS

1月23日(火)、柴田小学校6年生の社会の授業で、選挙出前講座が行われました。

この講座は、町選挙管理委員会が、将来の有権者である小・中学生に選挙の仕組みや重要性について学んでもらうために行なっているもので、柴田小学校では初めての開催となりました。

9人の児童は、職員から選挙の仕組みなどについて説明を受け、実際の選挙で使われている投票箱で模擬投票体験を行いました。

講座終了後、「分かりやすく説明してもらえて良かったです」、「18歳になったら必ず投票に行きたいと思います」などと感想を述べ合っていました。



4人の架空の候補者の中から1人を選んで投票しました

よりよい社会を築いていくために

NEWS

第67回「社会を明るくする運動」作文コンテストで、赤松梨子さん(船岡中3年)の作品が中学生の部で県の優秀賞に選ばれ、1月22日(月)に役場庁舎で賞状の伝達が行われました。

赤松さんの作品「よりよい社会にするために」は、自身の生徒会でのごみ拾い活動の経験を基に、人を思いやる心と環境を清潔に保つことの大切さを綴ったものです。

賞状を受け取った赤松さんは、「作文を書く中で、『割れ窓理論』という環境犯罪学上の理論を学びました。身近な環境からきれいにしていきたいです」と話してくれました。



町の「社会を明るくする運動推進委員会」委員長である滝口町長から賞状が手渡されました

平昌2018五輪 スケルトン選手を応援する会



どの選手も、力の限りを尽くした滑りを見せてくれました

2月15日(木)、第23回オリンピック冬季競技大会平昌オリンピックの男子スケルトンに出場した宮嶋克幸選手(仙台大学体育学部4年)、高橋弘篤選手(仙台大学体育学部卒)、女子スケルトンの小口貴子選手(仙台大学体育学部卒)を「応援する会」を、仙台大学を会場に開催しました。

会場では、インターネット配信のライブストリーミング放送を見ながら、前回のソチオリンピックに出場した小室希さん(仙台大学客員研究員)と黒岩俊喜さん(仙台大学大学院2年)に解説していただき、応援に詰め掛けた学生や町民の皆さんは、選手たちに熱い声援を送っていました。

100歳を笑顔でお祝い



お祝い状と記念品を受け取った後、第二常盤園の皆さんと一緒にお茶会をしてお祝いました

1月20日(土)、第二常盤園(海老穴地区)に入所されている長谷とよさんが満100歳を迎えられ、22日(月)には、ご家族や第二常盤園の皆さん、滝口町長が長谷さんの長寿をお祝いしました。長谷さんは海老穴地区ご出身で、昭和16年にご結婚後は槻木白幡地区に移り住み、6人のお子さんに恵まれ、農業をしながら子育てに励まれました。毎年、年1回のご旅行を楽しまれていた長谷さん。以前、ご家族で行かれた沖縄旅行のことが今でも良い思い出だそうです。これからもお元気であらうと願っています。



あやとりの技“ホウキ”などを教えてもらいました

昔なつかしの遊びを体験

1月31日(水)、船迫放課後児童クラブ(船迫小学校内)で「昔遊び体験教室」が行われました。

町各種婦人団体連絡協議会の方々が主催したもので、あやとりやおはじき、お手玉などの昔遊びを通じて地域と関わり合い、世代間交流を図ることを目的に行われたものです。

船迫放課後児童クラブに通う小学校1年生から3年生の児童43人が参加し、3年生の佐藤歩叶さんは、「初めておはじきとあやとりで遊びました。とても楽しかったのでまたやってみたいです」と話してくれました。

広 告

広 告

第2回 しばたスプリング・フラワー・フェスティバル

桜が咲く前の船岡城址公園で、ウメ・スイセンなど
早春の花々と春のミニコンサートをお楽しみ下さい。

●開催日／3月17日(土)・18日(日)

●会場／船岡城址公園

●主なイベント(両日共通)／

10:00～ ミニコンサート、柴田町特産品コーナー、
とん汁おふるまい(100食)

11:00頃 はなみちゃんとじゃんけん大会&撮影会 など

問 商工観光課 ☎55-2123



こうほう 文芸

短歌

いぬふぐり元日の陽に青く染む
畑のすみに一花咲けり
船岡 可沼 妙子

冬の空一途な想い星空に
又いつの日かあなたのそばに
西船迫 下浦 智子

遊び更け楽しかったと孫帰える
雪の靴あと弾んで見えて
本船迫 森田 眞六

剪定に「バラ」の字画思い出す
我も認知の一途辿りぬ
船岡 伊藤タイ子

旅みやげ博多人形の横顔に
やわらかな日射し早春はそつと
船岡 沢田 順子

足元の危うい事をすり替へて
真逆に進む副業話題
大槻 信吉

川柳

今年も雪如月私の誕生日
西船迫 渡辺 晴江

植替て見事に咲いたキルタンサス
船岡 阿部美代子

寒空にたんぽぽ一輪春を待つ
船岡 小林 夢子

雪の朝猫の足跡追いかける
小林夢子の孫

大雪で社会が止まり休みのよう
西船迫 安ヶ平良三

亡き夫と夢にて出逢い暖かし
槻木 加藤 マサ

野菜だか異常気象のつけ払う
西船迫 舟廻めぐる

俳句

伸びやかに墨の走りし賀状かな
船岡 可沼 妙子

陽がさして涙顔した雪ダルマ
船岡 安藤 節子

青空や群なす鳥と枯木立
西船迫 安ヶ平奈津枝

啓蟄や寝坊寝ぐせのま、出社
蒔神 葛

風のこゑ樹のこゑ空のこゑ朝寝
石母田星人

歌好きの人を弔ふ名残雪
鈴木 三山

飛花落花事の終りは寂しかり
相馬 カツオ

きのふまで恋猫けふは眠り猫
鈴木 幸子

夕星や津波の痕の雛飾る
鈴木 清子

春の星赴任の日取り決まりけり
鎌形 清司

鬼門むく白の誇張の花辛夷
小島 米子

満天の星のふところ猫の恋
齋藤 善則

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで3月8日(木)までご応募ください。 圃 まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告



柴田町の 記憶 をたどって

3月3日のひな祭り。
昔から変わらない伝統の行事です。



昭和56年、「羽山児童館」でのひな人形づくり。
空き箱やヨーグルトの容器などを利用してつくりました。

平成15年、しばたの郷土館での「水引
びな」づくり。
和紙を重ねて着物をつくり、顔の部
分は紅白の「水引」を束ねてつく
ります。



こども美術館



渡邊 望花 さん
わたなべ もか

船岡小学校2年

「いもほりをしたよ」(絵)



渡邊 奈緒 さん
わたなべ なお

船岡小学校6年

「希望」書きぞめ 毛筆(



広 告

広 告

広 告

広 告

思いを胸に Vol.53

『地元で根差した会社づくりを目指しています』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



船岡小学校の体育館の塗装を行う岡さん

大島塗装店株式会社

岡 英秋さん(42歳)
おか ひであき

町では、昨年7月から、船岡小学校の大規模改造工事を行っています。まだ工事中ですが、校舎の外壁の一部がきれいに塗装し直されているのを目にされた方も多いのではないのでしょうか。

「船岡小学校の塗装は、刷毛やローラーを使って全て手塗りで行っています。最近では、吹き付け塗装よりも、塗料が周りに飛散しない手塗り塗装の仕事が多くなっています。」

こう教えてくれたのは、大規模改造工事で塗装工事を手掛けている大島塗装店株式会社に入社して24年目の、岡英秋さんです。昭和27年に創業した大島塗装店株式会社は、仙南地区を中心に、一般住宅の新築やリフォームから小学校のような大規模な施設の工事に至るまで、外壁や屋根の塗装工事を専門に手掛けています。

岡さんは、高校卒業後に入社しましたが、親族が経営している会社だったこともあり、小学生の頃から仕事の手伝いをしていました。現在は、塗装工事全般の現場監督を行うとともに、自らも塗装の作業を行っています。

「塗装工事は、雨が降れば塗料が流れてしまいますし、屋上の作業では、暑過ぎると足の裏を火傷してしまうので仕事をするのができません。天候にはいつも苦労しています。また、高所での作業が多いので、安全には常に気を付けています」と話します。

また、「塗り替えの仕事で、お客様から『新築みたい』と言って喜んでいただけました。」

時は一番嬉しいですね。仕上がりに特に気を使って仕事をしています」と話してくれました。

今後の目標について伺うと、会社の取締役専務でもある岡さんは、「今回、船岡小学校の工事をやらせてもらっているように、これからも地元で根差した会社づくりをしていきたいです」と力強く語ってくれました。

岡さんが心を込めて塗り替えている船岡小学校は、今年の秋頃には工事が完成する予定です。きっと新築のような校舎と体育館に生まれ変わっていることでしょう。

大島塗装店株式会社

柴田町船岡中央1丁目3-35-9 TEL 0224-54-1346



昭和27年6月、看板製作の会社として創業。一般住宅の新築、リフォームから大規模な施設の工事に至るまで外壁や屋根の塗装工事を手掛ける。平成29年6月、株式会社化。従業員4人。

人口と世帯数
(平成30年2月1日現在)



37,995人
(前月比17人減)



18,983人
(前月比17人減)



19,012人
(前月比0人)



15,601世帯
(前月比4世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。